

文字入力について	3-2
文字入力画面の見かた	3-2
文字の入力方法	3-3
文字を入力する	3-3
絵文字／記号／顔文字／URLを入力する	3-4
定型文を利用する	3-5
その他の入力補助機能	3-5
文字の変換機能	3-6
変換機能を利用する	3-6
英字／数字／カタカナに変換する（英数カナ候補）	3-8
文字の編集	3-8
入力した文字を消去／修正する	3-8
コピー／切り取り／貼り付けをする	3-9
ユーザー辞書	3-9
ユーザー辞書に登録する	3-9
ダウンロード辞書	3-10
ダウンロードした辞書を有効にする （辞書ファイル設定）	3-10

文字入力について

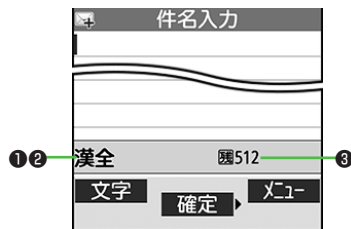
ひらがな、漢字、カタカナ、英数字、記号、絵文字などが入力できます。

- 文字入力方式には、かな方式と2タッチ方式があります。本書では、かな方式での入力例を中心に記載します。
- ダイヤルボタンの文字割り当てについて（P.17-15、P.17-16）

2タッチ方式について

ダイヤルボタンで2桁の数字を押すと、2桁の数字に対応した文字や記号などが入力されます。

文字入力画面の見かた



① 文字入力方式		切替操作
かな方式 / 2タッチ方式		☐ [文字] (長押し)
② 文字入力モード (全角 / 半角)		切替操作
かな方式	漢全：漢字・ひらがな入力モード (全角のみ) 加全 / 加半：カタカナ入力モード 英全 / 英半：英字大文字入力モード 英全小 / 英半小：英字小文字入力モード 数全 / 数半：数字入力モード	☐ [文字] → 文字種を選択
	2タッチ方式	● 全角 / 半角の切り替え：☐ [文字] ● 小文字モードの切り替え：☐ (8) ☐ (0)
③ 入力可能な残りバイト (文字) 数		

絵文字／記号／顔文字／URLを入力する

- 絵文字を入力したメールなどを送信した場合、絵文字非対応のソフトバンク携帯電話やEメールでは表示されません。
- 記号一覧 (P.17-17)

1 文字入力中に(★)

これまでに入力した絵文字／記号／顔文字／URLがある場合は、それぞれの履歴一覧がまず表示されます。

マイ絵*1：マイ絵文字タブ
共通*2：他社共通絵文字タブ
全絵：全絵文字タブ
記号：記号タブ
顔文字：顔文字タブ
URL：URLタブ

- ※1 S!メール本文入力画面の場合のみ
- ※2 S!メールの場合のみ



2 タブを切り替えるには、 [] / []

3 で絵文字／記号／顔文字／URLを選択

絵文字／記号／顔文字／URL一覧表示中の操作

タブ内のページを切り替える	[前ページ] / [次ページ]
タブ内のカテゴリを切り替える*	(長押し) → カテゴリを選択 ● カテゴリ番号 (1~9, 0) で切り替えることもできます。
一覧を全画面／標準表示に切り替える	
一覧を閉じる	

※ 全画面表示中は切り替えられません。

お知らせ

- 一覧は、 [メニュー] → 絵文字／記号入力 → 絵文字／記号／顔文字 でも表示できます。
- 割り当てられた数字に該当するフォルダにデータがない場合、そのダイヤルボタンを押してもカテゴリタイプは切り替わりません。

定型文を利用する

定型文（あいさつ、URL、顔文字など）を呼び出して入力できます。あらかじめ登録されている定型文を編集することもできます。

定型文を入力する

- 1 文字入力中に(✳)（長押し）
 - 数字モードでは入力できません。
- 2 定型文の種類を選択→定型文を選択

お知らせ

- 文字入力中に(☒)[メニュー]→定型文/引用→定型文入力からでも入力できます。

定型文を編集する

メインメニューから ツール▶定型文/ユーザー辞書▶定型文

- 1 定型文の種類を選択
 - 2 定型文を選んで(☑)[編集] →定型文を編集
- 編集した定型文を元に戻す
 - > 手順1のあと（定型文を選んで）(☒)[メニュー]→1件初期化/
全件初期化（→全件初期化の場合、端末暗証番号を入力）→YES

■ 定型文のフォルダ名を編集する

- > 手順1で定型文の種類を選んで(☒)[メニュー]→フォルダ名編集→フォルダ名を編集
- フォルダ名を元に戻すには、(☒)[メニュー]→フォルダ名初期化→YES

その他の入力補助機能

- 1 文字入力中に(☒)[メニュー]→定型文/引用
- 2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
区点入力	区点コード（☞P.17-18）で文字を入力します。 > 区点コード（4桁）を入力
電話帳引用	電話帳情報を引用して挿入します。 > 電話帳を選択→項目にチェック→(☑)[完了]
オーナー情報引用	オーナー情報を引用して挿入します。 > 端末暗証番号を入力→項目にチェック→(☑)[完了]
バーコードリーダー	バーコードリーダーを起動し、認識結果を挿入します。（☞P.12-10）

文字の変換機能

変換機能を利用する

下記の候補リストが文字の変換中や確定後に表示されます。

入力前に表示 [※]	予測候補 (書き始め予測)	メール本文の文頭に使用されると予測される候補 例)「こんにちは」「お疲れさま」等
変換中に表示	予測候補	入力した文字で始まると予測される候補(予測候補)と完全一致した候補(変換候補)の混在リスト 予測候補の例)「わ」→「私」「わたし」等 変換候補の例)「わ」→「和」「輪」等
	変換候補	入力した文字と完全一致した候補リスト 例)「わ」→「和」「輪」等
	英数カナ候補	入力した文字が入力ボタンに割り当てられている英数字/カタカナと一致した候補リスト(☞P.3-8)
確定後に表示	関係予測候補	文字確定後に予測される候補リスト 例)「私」で確定した場合、それに続くとして予測される「です」「の」「は」等

※ メール本文の入力欄を開いたときなどに表示されます。

- 単語入力を繰り返すことにより、候補リストの順番は変化します。
- 予測候補リストと変換候補リストは☑[予測]/[変換]で切り替えられます。


学習機能について








- 一度入力した文字列は学習履歴として記憶され、変換中の候補リストに表示されます。
- 学習履歴を個別に削除するには：候補リスト内の候補を選んで☑(長押し)→YES
- 返信時自動学習機能により、返信/転送時に元の受信メールの文章から学習した予測変換候補を表示できます。(☞P.16-10)

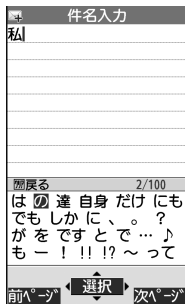
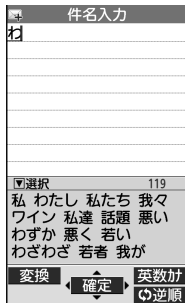
こんなこともできます！



- 設定** ● 候補リストに予測候補と関係予測候補を表示しない ● 変換機能で学習した内容をすべて消去する ● 入力した文字を自動的に確定させる(☞P.16-9) ● 書き始め予測機能を利用しない(☞P.16-10)

例) 「私の鼻」と入力する

- 1 漢字・ひらがな入力モードで







「わ」が入力され、予測候補リストが表示されます。
- 2 で候補リストに移動→
で「私」を選択
 「私」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。
- 3 で候補リストに移動→
で「の」を選択
 「の」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。
- 4 →
 「はな」が入力され、予測候補リストが表示されます。
- 5 [変換]
 変換候補リストが表示されます。



- 6 で候補リストに移動→
で「鼻」を選択



候補リストに目的の漢字がないときは

- でひらがなに戻り、文字の区切りを変更して変換し直します。
 例) 「はるか」を「はる」と「か」で区切って「晴香」に変換する
- ① [変換]→→で「はる」の候補リストに移動→「晴」を選択
 - ② で「か」の候補リストに移動→「香」を選択

一度入力した文字を利用するには


一度入力した文字は、最初の1~2文字を入力すると候補リストに表示されます。

英字／数字／カタカナに変換する（英数カナ候補）



漢字・ひらがな入力モードのまま、そのボタンに割り当てられているカタカナや英数字に変換できます。日付や時刻を簡単に入力することもできます。


例1) 「OK」を入力する

手順	1	2	3	4
ボタン	 (3回)	 (2回)	 [英数カナ]	
表示	ふ	ふに	英数カナ候補 リスト	OK

- 英数カナ候補リストでの選択を確認したら、 で確定してください。

例2) 「10/30」「10:30」「10月30日」などを入力する


手順	1	2	3
ボタン	   	 [英数カナ]	
表示	あわさわ	英数カナ候補 リスト	10/30 10:30 10月30日 など

- 英数カナ候補リストでの選択を確認したら、 で確定してください。


文字の編集

入力した文字を消去／修正する


1 文中の文字を消去する場合

消去したい文字の前にカーソルを移動→


カーソルの後ろの1文字を消去します。

-  を長押しすると、カーソルから後ろの文字をすべて消去します。

文末から文字を消去する場合

カーソルが文末にある状態で

カーソルの前の1文字を消去します。

-  を長押しすると、カーソルから前の文字をすべて消去します。

2 正しい文字を入力

コピー／切り取り／貼り付けをする

コピーまたは切り取りによって文字列を記憶し、他の場所に貼り付けることができます。

- 1 文字入力中に **[Y]** [メニュー] → **コピー／切り取り**
- 2 **部分的に範囲を選択する場合**
選択したい文字列の先頭（最後）へカーソルを移動 → **[始点]** → 文字列の最後（先頭）へカーソルを移動 → **[終点]**
すべてを選択する場合（S!メール本文入力中のみ）
[Y] [全選択] → **[終点]**
- 3 貼り付ける位置へカーソルを移動 → **[Y]** [メニュー] → **貼り付け**

ユーザー辞書

ユーザー辞書には、特殊な読みかたの漢字やよく使う略語などを最大100語登録できます。登録すると、変換候補に表示されるようになります。

ユーザー辞書に登録する

メインメニューから ツール ▶ 定型文/ユーザー辞書
▶ ユーザー辞書

- 1 <新規登録>
- 2 単語を入力 → 読みを入力
 - ユーザー辞書を編集する
> 手順1で単語を選んで **[編集]** → 単語を編集 → 読みを編集
 - ユーザー辞書を削除する
> 手順1で **[Y]** [メニュー] → 削除方法を選択 → 各項目の操作

ダウンロード辞書

ダウンロードした辞書を有効にすると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示されるようになります。

- ダウンロードは、下記のサイトから行ってください。
P-egg (2015年3月現在)
メインメニューから **Yahoo!**▶ブックマーク
▶Panasonicメーカーサイト (P-egg)

ダウンロードした辞書を有効にする (辞書ファイル設定)

メインメニューから ツール▶定型文/ユーザー辞書
▶ダウンロード辞書

1 辞書を選択

設定された辞書には「★」が付きます。

- 解除するには同様の操作を行います。

■ ダウンロード辞書のタイトルを変更する

> 手順1で辞書を選んで [メニュー]→タイトル編集→編集

■ ダウンロード辞書の詳細情報を確認する

> 手順1で辞書を選んで [メニュー]→辞書情報

■ ダウンロード辞書を削除する

> 手順1で (辞書を選んで) [メニュー]→1件削除/全削除
(→全削除の場合、端末暗証番号を入力) →YES